



たいよう

子育て通信

令和6年 NO. 183

東加古川子育てプラザ

TEL 079-441-0500

加古川駅南子育てプラザ

TEL 079-454-4189

<https://kiraring.jp/>



晴れ渡った空に新緑の木々。すがすがしさをを感じる季節になりました。優しく暖かな光の中で元気に遊ぶ子どもたち。公園ではそんな子どもたちの姿をよく見かけます。太陽の光をたくさん浴びて体を動かすことで、きっと体も心も豊かに成長するでしょう。また、お散歩の途中や登降園の道端では、いろいろな虫や草花に触れる事ができると思います。ちょっと足を止めて親子で観察してみるのもいいですね。写真を撮って「何のお花だったかな？」とおうちに帰ってから調べてみるのも子どもにとってはお父さんやお母さんと過ごす楽しい時間になると思います。



♡子育てプラザのーコマ♡

ある日のこどもひろばです。

パパとママと0歳の赤ちゃんと、3歳の甥っ子さんと遊びに来てくれた家族がいました。そのパパとママが、とても楽しそうに子どもたちと遊んでいました。「ジャンケンぽん！」と明るく元気な声が聞こえてきたり、「わ～美味しいね～」と言いながらみんなで楽しそうにままごとをしている声が聞こえたり。ひろば中にとっても明るい笑い声が広がり、事務所にいるスタッフも笑顔に。思わず「一緒に遊びたいなあ」と話していました。パパやママが笑いながら楽しそうに子どもたちと遊べることはとてもいいことです。

子どもと一緒に童心に返ったように思い切り楽しんでいる様子がとても微笑ましく、周りの雰囲気も明るく楽しいものになりました。



生きる力を育む子どもの遊び

子どもにとって遊びが大切というのはよく聞かと思いますが、どういふふうに遊ばせたらいいのか、意外とわからないものです。

【子どもにとってあそびとは？】

◎育っていくための栄養素

子どもにとって『遊び』は『ごはん』のようなものではないでしょうか。ご飯は毎日食べて、エネルギーになっていく。遊びもそれくらい自然なもので、育っていくための大事なエネルギーになる栄養素だと思います。



◎遊びの経験は生きる力、学ぶ力につながる

子どもにとって『遊び』はやりたいからやっているだけで、何かのためではありません。長い目でみると、子どもが夢中に遊ぶ経験は生きる力や学ぶ力につながる重要な経験だということが多くの研究で言われています。



◎子どもは自分の発達に必要な遊びをする

子どもがおもしろそう、こうしてみたいと思った心で感情が動きます。そのことをやってみないと体験につながりません。やってみたらこそわかることがたくさんあると思います。子どもは今、自分の発達のために必要なことを、いたずらや遊びを通して経験を積んでいきます。子どもが成長して、いろんなことがわかっていくには、多くの体験と時間が必要だと思います。



【子どもの遊びを応援したいパパ・ママへのメッセージ】

子どもは体験なしに豊かな人間に育っていくと思いません。心も体も含めて、擦り傷切り傷をしながら、その経験の中で自分を練って豊かな人間に育っていくのだと思います。だからパパ、ママが頑張ればいい子に育つのではなく、この子にはこの子の育つ力があると考えてください。「何の役に立つのだろう」と半信半疑になっても、子どもの育つ力を信じて任せてみましょう。～NHK「すくすく子育て」参照～



♪アンケートを実施しました♪ ～ご協力ありがとうございました～



3月に両プラザの来館者500人を対象にアンケートを実施しました。ご協力くださったみなさま、ありがとうございました。

回答の多かったものとしては、知人の紹介で子育てプラザを知り、利用期間は1年以上。平日、休日合わせて週1日～5日こどもひろばを利用しているということでした。近い存在の人に紹介してもらうことで「行ってみよう♪」と感じてもらえるのだと思います。初めては少しドキドキするもの。「一緒に行ってみようよ」そんな声掛けをしてくれたお礼に、両プラザ共初来館の人と一緒に来館してくれると【お楽しみスタンプ】に紹介スタンプを3つ押します。まだプラザを知らない人がまわりにいたら、是非ご紹介くださいね。

利用して感じたことは、概ね95%以上の方が「利用してよかった」「なんとなくほっとできた」「育児のストレスが減った」と答えてくれました。また「子どもの成長が見られた」や「子どもがかわいく思えた」という回答も多く、改めて子育て中の保護者が集う場所の必要性を感じました。その他の記述にも「子育てプラザがなかったらこんなに楽しく子育てできていない」や「他県から引っ越してきてよかったと感じた」とも。日々私たちスタッフは、子育て中の保護者が孤立感や不安感、負担感を持つことなく、生き生きと子育てを楽しんでもらいたいとの思いで活動しています。そんな活動が少し実っているようで今後の活動の励みになりました。もちろん、施設やおもちゃなどへの改善希望、スタッフへの要望などもいくつかありました。今後も来館者の思いに寄り添いながら温かい声掛けと細やかな対応を心掛け、よりよい子育て支援を目指していきます。

コメントに「子どもの泣き声がして駆け付けてくれる速さは、こちらが一番！」とありました。私たちが日々心掛けていることです。困ったことや子育て相談など、遠慮なく声をかけてください。スタッフ一同いつでもお待ちしております。

イベント情報

【赤ちゃんオリンピック】

【場所】東加古川子育てプラザ

【日時】6月28日(金)

10:00~12:00

【内容】ハイハイよちよちレース

【対象】市内在住のハイハイか歩くことが出来る1歳6ヵ月(6月27日時点)までの子どもと保護者

【定員】80人(申込多数の場合は抽選)

【申込み】詳しくは子育てプラザのおたよりまたはホームページでご確認ください。

栄養、健康相談、ママのリフレッシュコーナーなどもあります。市内外問わず対象児の方は参加可能です。

★こちらは申し込み不要です。



【産後ママのほんわかタイム】

【対象】0~6ヵ月の子どもを持つ母親(子ども同伴可)

【定員】5組

(先着順・初参加優先第1子のママ優先)
※第2子以降の方も参加できます。参加の際、上のお子さんをお預かりします。

東加古川子育てプラザ	加古川駅南子育てプラザ
5月22日(水)	7月23日(火)
9月25日(水)	11月26日(火)
1月22日(水)	3月25日(火)

【時間】14:00~15:30

【申込み】開催月の1日(1月22日分は4日から)9時より、開催場所のプラザに電話または窓口にて。上の兄弟の託児が必要な方は1週間前までにお申し込みください。

東加古川子育てプラザ Tel.441-0500

加古川駅南子育てプラザ Tel.454-4189

託児サービス

【場所・日時】◎加古川駅南子育てプラザ…毎週月・水・金曜日

◎東加古川子育てプラザ…毎週火・木曜日

※いずれも時間は9:30~12:30 祝日、年末年始は除く

【対象】加古川市内在住の6ヵ月~就学前の子ども

※病児・病後児を除く 【定員】各8人(先着順)

【申込み】希望日の2週間前 13時から前日の正午までに電話受付

【託児専用ダイヤル】079-455-7663

【受付時間】9:00~17:00(加古川駅南子育てプラザ)

初めての方も
気軽にご利用
くださいね



きらりing 編集室

4月になり保育園や幼稚園に入園した子どもたちが
お父さんお母さんと休日に子育てプラザに遊びに来て
くれます。そして、登園時に保護者の方と
離れて泣いてしまうことや、園で楽しく遊んでいることなど
新しい環境の中で過ごす様子を教えてください。

初めて一人で頑張っている姿を思うと私たちも胸が熱く
なります。これからの素晴らしい未来への生活の始まりを
スタッフ一同、心から応援したいと思います。

